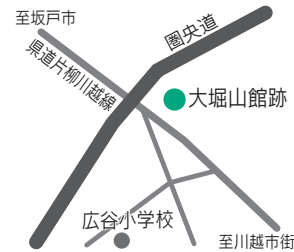


館跡から出土した戦国時代の護符(大堀山館跡第三次調査)

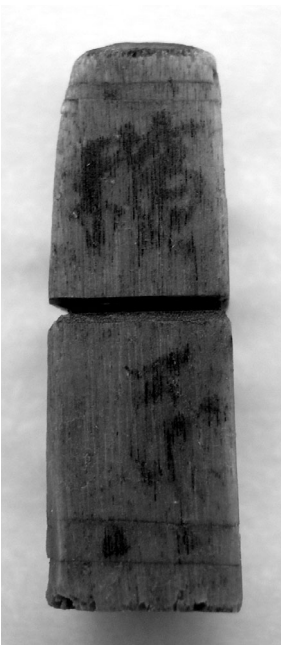
下広谷(しもひろや)に位置する大堀山館跡は

三重に堀・土塁を巡らせた、一辺約百八十メートルの正方形の館跡です。十五世紀後半に河越城を築いた扇谷上杉氏(おうぎがやうえすき)が、河越城の北を守る陣所として築いた可能性が高いと考えられます。



ことし三月から五月にかけて実施した、同館跡発掘調査で井戸底近くから、蘇民将来符(そぞみぞうらい)が白やおけなどといったしよに出土しました。出土品は、井戸から多量の水がわき出ているため、腐らずに残されていました。この符は四角柱で「蘇民将来之子孫也」と各面に二文字ずつ書かれていて、頭部は黒く塗られています。井戸からは、長享二年(一四八八)銘の板碑も出土しているため、このころに埋められたと考えられます。

この符は、災いを避け福を招くことを願って飾られたり身に付けたりの物です。今回出土した護符は、井戸を廃絶する儀式に伴って埋められたと考えられます。県内では出土例が少なく三例目で、当時の信仰や井戸に関する儀式を考えるうえでも貴重な発見といえます。



蘇民将来符「蘇民」
縦1cm×横0.9cm×高さ3.2cm

市税納期のお知らせ

12月は、国民健康保険税第6期の納期です。

忘れずに納めましょう。

問い合わせ…国民健康保険課国保
収納担当・TEL224-5837

どんぐり

編集後記

ことしも、あと1週間ほどになりました。振り返ると、地域の防災訓練や祭りなどの催しの取材に、市内各所へ出かけたことを思い出します▶取材中に「広報を見てますよ」と声を掛けられ、市民の皆さんの身近な情報源として役に立っていることが、うれしく感じられました。来年も「広報川越」の編集に、全力を尽くしていきたいと思います▶1年間、取材の際のご協力をありがとうございました。よい年をお迎えください(YO)

世界の国から、こんにちは!



米国/アーロン・ジェフリー・マクガイアさん

出身は、カリフォルニア州です。シリコンバレーに近くて日系企業が多く、ジャパントウンもあるんですよ。米国では珍しく、通っていた中学・高校では、外国語の授業で日本語を選ぶことができました。4歳年上の兄が、日本語を選択していたため、私も勉強しました。

大学生の時、友達の薦めで川越に1年間留学しました。川越は都心に程近く、自然も多くあり、好きです。そして、国際化が進んでいると思います。外国人も多いし、食べ物も韓国料理・インド料理など、何でもありますね。

*外国籍市民の皆さんを対象にした催しは17ページ・19ページ、相談は26ページをご覧ください。

国際交流課・TEL224-5506